

令和5年度 教育計画						学校番号 208	
八幡浜市立八代中学校							
校長名	今泉 知範	学級数	9 (2)	生徒数	214	教職員数	21

【教育目標】

共に「学び、思いやり、鍛え」伸びる

校訓(目指す生徒像)

**自主**…自分で判断し、正しいことを進んで行う自主的な生徒  
**誠実**…素直で、全てのことに真心を尽くす誠実な生徒  
**工夫**…何事も深く考え、創造力豊かに工夫する生徒

共に学ぶ

- 日々の授業を充実させ、基礎・基本を定着
- 話し合いスキルを身に付け、課題解決や創造
- ICT、話し合い活動による協働的、探究的な学び
- 自主学習の充実
- 読書、NIEでの学び

互いを思いやる

- 相手の気持ちを想像し、思いやる気持ち
- 時と場に応じた行動、さわやかな挨拶
- 活動が具体的で動きが見える生徒会活動
- 自他の命を大切にす態度

共に磨き鍛える

- 夢や目標に向け前向きに挑戦する気力
- 体力向上や技術習得に向けた努力の継続
- 互いを高め合う人間関係づくり
- 多様な価値観を認め合い、深める議論

学校(教職員)

- 生徒に寄り添い、一人一人のよさを大切にし、伸ばす姿勢
- 自己研修に励み、確かな専門性と豊かな人間性を備えた教師
- 教育環境の整備、充実…環境が人を育てる
- 情報発信、学校公開による開かれた学校

協力

信頼

連携

家庭

- 基本的な生活習慣の確立
- PTA活動の充実
- 風通しのよい情報交換
- 学習習慣・読書習慣の確立

地域

- 地域行事・公民館活動への参加
- 小学校との連携、交流
- 地域人材の活用
- 関係機関との連携、情報の共有

標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 将来の夢や目標を持ち、実現に向け挑戦する気力や態度を育てる。       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) キャリア教育やふるさと教育を充実させ、将来の夢や目標を持たせる。</li> <li>(2) 目標実現への見通しを持ち、前向きに実践する態度を育てる。</li> </ol> </li> <li>2 基礎・基本の上に、仲間と協働し問題解決能力や創造する力を育てる。       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 日々の授業や自主学習の積み重ねを大切にし、学力の定着を図る。</li> <li>(2) ICT活用、話し合い活動、読書、NIEなど、多様な手段・方法を工夫し、協働的・探究的な学びを進める。</li> <li>(3) 研修の充実により、豊かな専門性を身に付け、実践に生かす。</li> </ol> </li> <li>3 互いを思いやり、認め合い支え合う集団づくりを通して、楽しい学校づくりに努める。       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 時と場に応じた適切な行動、さわやかな挨拶の実践を進める。</li> <li>(2) 互いのよさを認め合い支え合い、いじめ根絶、不登校0を目指す。</li> <li>(3) 動きが具体的で見える生徒会活動により、学校生活を活性化する。</li> </ol> </li> <li>4 様々な活動の過程で、議論したり、磨き合ったりする中で、互いを高め合う態度を育てる。       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 問答ゲームを通して、話し合い、高め合うスキルを身に付けさせる。</li> <li>(2) 様々な活動において、協力したり競い合ったりする中で、より高い価値感を身に付けさせる。</li> </ol> </li> <li>5 家庭・地域・学校が、信頼、連携、協力し、生徒の健全育成に努める。       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 幅広い地域人材を活用し、生徒の健全育成や体験活動の充実を努める。</li> <li>(2) 積極的な情報発信や学校公開を通し開かれた学校づくりを推進する。</li> </ol> </li> <li>6 安全・安心で温かみがある教育環境を整備する。       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 感染症対策や危機管理を徹底し、安全・安心な教育環境を整える。</li> <li>(2) 日頃から清潔で整然と整備され、温かみのある雰囲気づくりに努める。</li> </ol> </li> </ol>
管理運営	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 人的管理       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 校務分掌や役割分担を適正に行ったり、地域人材等を活用したりして、業務負担を 補い合うことで、業務改善に努める。</li> <li>(2) サービスを厳正にし、教職員としての信用の保持に努める。</li> </ol> </li> <li>2 物的管理       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 備品等の効果的な活用を図り、潤いや温かみのある教育環境をつくる。</li> <li>(2) 安全点検や日常の巡視を大切にして、安全管理の徹底と潜在危険箇所を除去し、危機管理体制を徹底する。</li> </ol> </li> <li>3 事務管理       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 校務支援システムの積極的な活用により、事務処理の効率を高める。</li> <li>(2) 校務文書や諸帳簿の適切な処理や管理に努める。</li> </ol> </li> </ol>
本校教育の特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市街地、山間部、海岸部等と校区の範囲が広く、生活環境が多様である。</li> <li>○ 多くの小学校区から通学しているため、それぞれの経験や体験を交流し合い、新しい活動を進めることができる。</li> <li>○ 多くの部活動があり、その中から、自分で選択し活動することができる。</li> <li>○ 職場体験や先輩と語る会など、積極的にキャリア教育を推進している。</li> <li>○ 市内での中学校の統合が進んでいる中、中心的な役割を担っている。</li> </ul>